

心

憂

憂^さも辛^さも腹^{はら}立たし^さも

大空に澄む月の光も

見^みる人の心によ^よって楽^{らく}しくも

腹^{はら}立たし^さくも

眺^{なが}められる

自分の身边に起^おこら

凡^{おほ}ての事柄の中^{なか}に

自分への教^{おし}え…愛

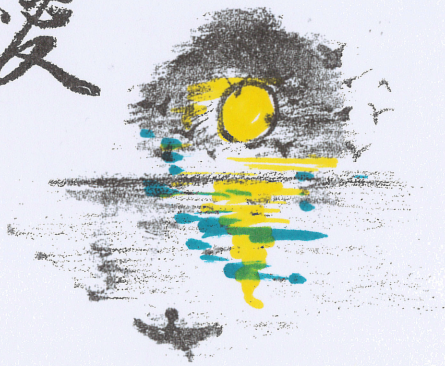
感謝の気持で眺^{なが}めれば

身^みもばもほ^ほがら

禍^{わざはひ}も自^{みづか}ら転^まじて

人生幸^{さい}せとな^なつて

楽^{らく}し



光村

